

令和 2 年度 第 3 回 沖縄県がん診療連携協議会 小児・AYA 部会 議事要旨

日 時：令和 2 年 12 月 17 日（木） 16：00～17：00

場 所：WEB 会議

構 成 員：16 名

出 席 者：9 名

百名伸之(琉大病院小児科)、銘苺桂子(琉大病院産婦人科)、森島聡子(琉大病院第二内科)、友利敏博(森川特別支援学校)、朝倉義崇(中部病院血液・腫瘍内科)、島袋優子(琉大病院看護部)、太田守克・(代理 奥間あさみ 沖縄県教育庁健体育課)、金城敦子(がんの子どもを守る会 沖縄支部)、増田昌人(琉大病院がんセンター)

欠 席：11 名

比嘉猛(南部医療センター・こども医療センター小児科)、伊良波史朗(南部医療センター・こども医療センター放射線科)、仲里可奈理(沖縄県保健医療部健康長寿課)、浜田聡(琉大病院小児科)、當銘保則(琉大病院整形外科)、佐久川夏実(南部医療センター・こども医療センターCLS)、大城一郁(南部医療センター・こども医療センター血液・腫瘍内科)、

陪 席 者：2 名

有賀 拓郎(診療情報管理センター)

石川 千穂(がんセンター事務)

【報告事項】

1. 令和 2 年度 第 2 回 小児・AYA 部会 議事要旨(9 月 1 7 日)
百名委員より、資料 1 に基づき説明があった。
2. 令和 2 年度 第 2 回「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療」WG
議事要旨(7 月 1 5 日)
銘苺委員より、資料 2 に基づき、説明があった。
3. 小児・AYA 部会 委員一覧
百名委員より、資料 3 に基づき説明があった。
4. 「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療」WG 委員一覧
銘苺委員より、資料 4 に基づき説明があった。
5. 沖縄県共通の妊孕性温存の説明文書について
銘苺委員より、資料 5 に基づき説明があった。
6. 沖縄県共通の「がんと生殖カウンセリングシート」について

銘苺委員より、資料 6 に基づき、説明があった。

7. 沖縄県共通の妊孕性温存の説明文書と「がんと生殖カウンセリング連携シート」の周知状況について

銘苺委員より、資料 7 に基づき、説明があった。ほとんどの病院で「共通文書」と「がんと生殖カウンセリング連携シート」を電子カルテに掲載済みとの事だった。

8. 「妊孕性温存療法」に対する医療補助について

国の方でいろいろ動きがあるようなので、その経過を見ていくこととなった。

9. 令和 2 年度 琉大における医療者向け研修会の企画について

銘苺委員より、資料 8 に基づき、12/21(月)琉大で開催される、聖マリアンナ医科大学の鈴木直教授の講演会について説明があった。

【協議事項】

1. がん患者さんがお子様をもつことを応援する医療「妊孕性温存療法」と「がん治療後の生殖医療」について

(1) 沖縄県内の各医療機関での研修会について

銘苺委員より、資料 9 に基づき、説明があった。現状、北部地区医師会病院、中部病院、那覇市立病院、中頭病院で開催済み、宮古病院と八重山病院は新型コロナの状況を見ながら、再調整予定との事。また、拠点病院以外では、沖縄病院、沖縄赤十字病院、南部・こども医療センターで日程調整中とのことだった。拠点病院以外の病院でも研修会開催を調整中なので、周知を進めていく旨説明された。

(2) 琉大病院の『妊孕性温存療法についての専門外来』へ積極的に紹介するにはどうしたらよいか

銘苺委員より、資料 10 に基づき、他院からの紹介方法について説明があった。

2. 病院・院内学級・原籍校との連携について

(1) 小児・AYA がんの保護者向けチラシの作成について

増田委員より、資料 11 に基づき説明がされた。

下記のように修正等について承認されたので、引き続き事務局で印刷会社とやり取りし、進捗があった時点で、メールで流すこととなった。

・チラシ内、困りごとの一覧「容姿が違うことで、いじめにあっているようだ」の記載を、「病気に対する理解が足りないこと（治療による容姿や体調の変化）でいじめがおきていない

か」へ変更。

・同一覧、「欠席 扱いにならない時はどうすればよいか」を「出席 扱いにならない時はどう

すればよいか」に修正。

- ・【誤】特別教育コーディネーター → 【正】特別支援教育コーディネーター
- ・チラシについての問合せ先、「小児・AYA 部会 琉大がんセンター」の表記を小さくする。
- ・体調について相談先、病院名・連絡先表記を、もう少し大きくする。
- ・イラストではなく写真の方で作成依頼する。
- ・写真、人物の背景に学校を連想するもの、例えば黒板等を追加してもらう。
- ・「相談窓口」をゴシック体にする。

3. ロジックモデルについて

増田委員より、資料 12 に基づき説明があった。メールで委員にご意見を頂きながら完成させることになった。次回部会で最終的にどの部分を小児・AYA 部会で担うかを決定することとなった。また、金城委員より、患者会でもどこを担えるか検討するとの発言があり、銘苅委員より、市民向け講演会等啓発活動等に協力できるので声掛け下さいとの発言があった。

4. 今後の開催日程について

次回以降開催は下記のようになった

第 4 回：令和 3 年 3 月 1 1 日(第 2 木曜)

時間：午後 4 時から 5 時開催

場所：琉大病院がんセンター（新型コロナウイルスの状況によってはWEB開催）